

望月光

望月光

歌人。明治十八年九月九日長野縣東筑摩郡島内村生れ、

四十四年一月二十五日歿（八五—九二）。本名光男。縣立松本中學校

（現）東京美術學校に入るも、病を獲て歸郷。中學時代より作歌、竹

馬の友胡桃澤勲内の歌の歌誌『馬醉木』に掲載せられてゐるのを見く

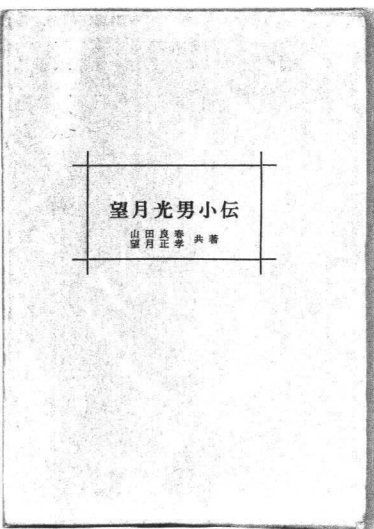
自らも出詠、明治二十八年同誌第一二巻第二號に初掲載。この年、歌誌

『比牟呂』會費、四十一年『アララギ』創刊に際し入會を早逝。

作品は、篠原志都丸、堀内卓、湯本亮山と共に『アララギ』歌集に

（昭和九年刊）に収録。また山田良春・望月正孝共著『望月光男小伝』

（昭和四十六年一月二十五日長野・望月光男小伝）刊行会）がある。



望月光男小伝

望月正孝 共著